

審議会等の会議結果報告

1, 会議名	第7回津市ケーブルテレビ放送番組審議会
2, 開催日時	平成24年3月6日(火) 午前10時から正午まで
3, 開催場所	津リージョンプラザ第1会議室
4, 出席した者の指名	(津市ケーブルテレビ放送番組審議会委員) 中川幹夫、吉田教誠、岡光洋、木下慶子、井上勝司、 中田かほる、鈴木伸哉、中山麻子 (事務局) 政策財務部長 橋本喜久男、政策財務部次長 松本尚士、 広報室長 戸上喜之、広報室広報担当副主幹 樋口哲也、 広報室主査 辻村尚美、広報室 瀧本宏充
5, 内容	1, 津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画の 変更について 2, 平成23年度放送番組について 3, 平成24年度番組制作について
6, 公開又は非公開	公開
7, 傍聴者の数	なし
8, 担当	政策財務部 広報室 一志放送通信センター 電話番号 059-293-3035 E-mail 229-3111@city.tsu.lg.jp

・議事の内容 別紙のとおり

第7回

津市ケーブルテレビ放送番組審議会

議事録

日時：平成24年3月6日（火）

午前10時～正午

場所：津リージョンプラザ第1会議室

津市政策財務部広報室

<p>樋口担当副主幹</p>	<p>本日は、お忙しい中、津市ケーブルテレビ放送番組審議会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>はじめに、当審議会は、「津市ケーブルテレビ放送番組審議会条例」に基づき設置されます審議会であります。</p> <p>当審議会は、津市情報公開条例第23条の規定により、公開となりますのでよろしく願いいたします。</p> <p>ただ今、ご出席の委員数は、8名でございます。</p> <p>委員総数の半数に達しておりますので、ただ今から、津市ケーブルテレビ放送番組審議会を開会させていただきます。</p> <p>また、当審議会の模様をケーブルテレビで撮影させていただき、3月16日金曜日から、3月22日木曜日まで、「まるっと津ガイド」のニュースコーナーで、放送をさせていただきたいと思っておりますのでご了承ください。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、橋本喜久男政策財務部長よりごあいさつを申し上げます。</p>
<p>橋本部長</p>	<p>おはようございます。</p> <p>政策財務部部長の橋本でございます。本来ですと前葉市長が皆さまにごあいさつを申し上げるべきところではございますが、3月ということで議会中でもございまして所用が立て込んでおりまして出席できませんので、私から一言ごあいさつを申し上げたいと思います。</p> <p>日頃皆さま方には、大変市政全般に当たりましてお世話になりましてありがとうございます。特に、このケーブルテレビ放送番組審議会の委員ということで、色々とケーブル放送の番組についてご審議等ご意見等いただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>さて、このケーブル放送ですけれども、昨年、ご承知のようにデジタル放送化ということで大変大きな変革がございました。特に長い年月をかけてデジタル化ということで準備を進めてやってきたわけですが、一つ落ち着いたのかなというところもございます。また、当市にとりましても、ケーブルテレビの一志・美杉地域のケーブル施設をZTVに譲渡ということもございまして、この大きな二つの変革を経て今日を迎えたわけでございますけれども、ケーブルテレビという一つの媒体を通じ、いろんな情報を市民の皆さんに提供する。これは、広報紙とインターネットのホームページ、それからこのケーブルテレビという三本の大きな柱でございます。</p> <p>今後も、こういった情報発信のツールを通じまして、より正確で、新しい、また市民の皆さまにとって有益な情報提供をして参りたいと考えております。</p> <p>とりわけ本日の審議会は、よりよい番組を制作するために、色々ご意見を頂戴するという場でございます。このあと担当の方から色々ご説明等させていただ</p>

樋口担当副 主幹	<p>きますけれども、皆さま方のご議論を通じて新しいケーブルテレビの放送を、よりよいケーブルテレビの番組の制作に努めて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いしたいと思います。</p> <p>以上、はなはだ簡単ではございますけれども、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございます。</p>
	<p>続きまして、出席いたしております職員をご紹介します。</p> <p>【松本次長以下、職員の紹介】</p> <p>ここでたいへん申し訳ございませんが、3月の議会会期中でございますので、橋本部長・松本次長には、ここで退席をさせていただきます。</p> <p>【橋本部長・松本次長 退席】</p> <p>それではご審議に移らせていただきたいと思います。</p> <p>ここからは、条例の規定によりまして、中川会長に議長職をお願いしたいと思います。</p> <p>中川会長、よろしくお願いいたします。</p>
中川会長	<p>それでは、規定によりまして、当審議会の議長を務めさせていただきます。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>これから色々提案していただきますし、説明もさせていただきますが、この審議会の目的が達成できますように、ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>では、早速ですが、事項書の1番、「津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画の変更について」、これを議題といたしますので、事務局から説明をお願いします。</p>
広報室長	<p>広報室長 戸上でございます。それでは、事項書1 津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画の変更についてご説明させていただきます。</p> <p>お手元の冊子資料「津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画新旧対照表」をご覧ください。</p> <p>津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画につきましては、大きな1番、自主制作番組編成の基本方針、それから大きな2番、自主制作番組編成プランの2つを定めるものでございますが、本日、ご審議いただきます変更の内容としましては、1番の自主制作番組編成の基本方針の(4)を削除すること、2番の自主制作番組編成プランの①放送時間について、と③番組内容等についての</p>

	<p>ご審議をお願いするものでございます。</p> <p>まず、1番の自主制作番組編成の基本方針の(4)の削除についてでございますが、基本方針の(4)の内容につきましては「再送信チャンネルとの内容重複をできるだけ避ける。」となっておりますが、これは、昨年の地デジ化が実施されるまでは、津市が放送事業者として、NHK、民間放送などの電波を受信し、一志・美杉地域に向けて再送信しておりましたことから、他局との内容重複を避けるために定めておりましたものでございます。</p> <p>ご承知のように、昨年7月24日、津市のケーブルテレビ放送施設・設備につきまして、民間放送事業者であります㈱ZTVに譲渡したことにより、一志・美杉地域の再送信は、譲渡先であります㈱ZTVが行っておりますことから、この項を削除しようとするものでございます。</p> <p>次に、2番、自主制作番組編成プランの①放送時間の変更についてでございますが、「現在の午前6時から翌日午前0時までの18時間」となっておりますのを、「通常の番組構成は、年間を通し午前6時から午後12時までの18時間を基本とする。ただし、必要な場合は24時間放送を含め適宜変更することができる。」と変更しようとするものでございます。</p> <p>これは、通常番組以外の緊急的な放送を、適宜、放送できるようにするものでございまして、あわせて③番組内容等の「津市行政情報」、「その他国・県等から提供された情報」というのを実情に合わせまして細分化をして、「行政情報」、「議会放送」、「防災情報」、「選挙速報」、「国・県等から提供された情報」、「その他の特別番組」に変更しようとするものでございます。</p> <p>この放送時間等の変更につきましては、昨年7月と9月に台風接近による災害が発生いたしました。その際に、通常番組を文字放送に切り替えまして、災害対策本部からの避難所開設状況や避難勧告、避難指示等の情報を24時間放送させていただいたという実例がございます。このときは、総務省の方にも私どもから事前に確認をいたしまして、適法に、運用上の変更をさせていただいたというものでございますが、今回、基本計画上の整理をお願いしたいというものでございます。</p> <p>ご説明は以上でございます。よろしくお願いたします。</p> <p>中川会長 説明をしていただきましたが、提案されていることについてまずご質問から伺いましょうか。ご質問のある方どうぞ。</p> <p>木下委員 この番組構成は18時間を基本とするとありますね。「ただし、必要な場合は24時間放送を含め適宜変更することができる。」というのは、台風や災害などと思うのですが、これはたとえば台風で何か観たいなというときは、スイッチを入れないと観れないのですか？テレビが映っていたら観れるのですか？</p>
--	--

広報室長	はい、そうです。電源スイッチは入れていただく必要はございません。
木下委員	スイッチを入れて、画面に映っていたら始まっているということですね？
広報室長	はい。いわゆる文字放送の形で、昨年場合は避難所開設情報や避難勧告情報を放送していました。
木下委員	たとえば、夜中であってもこのスタッフの方たちが現場に行ってその場面を映すということもあるのですか？
広報室長	文字の情報につきましては、夜間であっても24時間に切り替えた場合は放送をさせていただきますということです。
木下委員	それは事務所でされるわけですね？ 現場がどういう状態なのかというのは、民放のテレビでも観れますけど、地元で一番詳しくチェックできる画面というのではないのですか？ そのような映像は午前6時から始められるということですか？
広報室長	ここで申し上げております24時間放送と申しますのは、あくまでも、防災情報に限る文字情報ということで考えております。
木下委員	スタッフが少ないですね。
広報室長	私どもは、津市の災害対策本部の広報班に所属しておりますので、災害対策本部が立ち上がりますと、広報班として、人数は限られますが24時間輪番で出動する形になっており、事務所に詰めるという中で、災害対策本部からの色々な避難情報なりを入手して、文字放送として流すという使命がありますので、それを、今回基本計画上也お願いしたいということでございます。 業務としてはこれまでもございまして、放送時間内であれば、これまではテロップで流したりして対応はしていましたが、今回特に災害が大きかったものから、避難所もたくさん開設されまして、あるいは避難勧告・避難指示等も随時出ましたので、テロップの許容文字量を超え、テロップに載らない状況になりましたので、急遽番組自体を文字放送に変えてお知らせし、そして夜間についても放送させていただいたということでございます。
木下委員	新しく改正されるのは、災害や臨時の時は24時間放送になるということですね？

広報室長	はい。昨年、実は始めてケーブルテレビで24時間放送をさせていただきまして、基本計画上もお願いをしたいということでございます。
中田委員	一週間の放送の番組は決まっていますよね。ですから文字放送でないといけないわけですね。でも、災害の時でも選挙の時でもワンテンポ遅れていますね。24時間付いているわけにはいかないのが大変だと思うのですが、他の情報よりもワンテンポ遅れてお知らせということになりますね。
木下委員	でも地元なので、他以上に詳しいものが観ることができるのではないかと期待はありますよね。
中田委員	そうですね。でもスタッフの人数からすると文字放送でないと無理かなという気がしますね。
樋口担当副主幹	<p>そうですね。今実際、ケーブルテレビで取り上げさせていただいている題材としまして、事件であったり事故であったり災害であったりという映像は、基本的には撮影はさせていただいておりません。といいますのは、撮影をさせていただいて、もしその放送にそぐわない様な場面があった場合、行政放送という観点からいかなるものかということで、今現時点では極力取り上げない方向にさせていただいております。</p> <p>ただ、住民の方に災害情報を知っていただくために、文字で、避難所の開設などはできるだけ早い段階でご周知したいということで、放送をさせていただいています。</p>
中川会長	<p>よろしいですか。</p> <p>他にご質問はございませんか。</p>
岡委員	放送時間は午後12時までということですが、夜中の12時ですか。24時間制で書いていただくとわかるのですが。
中川会長	夜中の12時は午前ですね。
広報室長	これは、ケーブルテレビといいますより、広報津の用字集がありまして、これまで午前0時となっていたのですが、基本的には12時というのは使わずに、「午前0時、午後0時」といういい方をしなさいと書いてあるのですが、ただし、期限をいつまでという場合は、「午後12時まで」といういい方にしなさいという用字の記載がございましたので、この際合わせていただいたわけでございます。

	午前0時といいますと、日付が変わってしまいますので午後12時までと、そのように整理をさせていただきたいと考えております。
岡委員	なるほど。なじみませんので。
吉田委員	聞くとなるほどと思いますね。
広報室長	例外的な期限をいつまでという場合だけ、午後12時といういい方を使うということでございます。
岡委員	ありがとうございます。始めて知りました。 でも間違えますね。午前中だけ放送しているのかなと、午前6時から昼の12時までしているのかなという感じを受けます。
広報室長	昼の12時は「午後0時」です。昼の12時は広報津上は「正午」といいます。
木下委員	午後1時を13時といえればいいと思いますね。
岡委員	そうですね。24時間制でいうとわかりやすいと思うのですが。
中川会長	説明していただいて、意味はよくわかりました。 他にございませんか。
鈴木委員	一点だけよろしいですか。確認ですが、アナログ放送はまだ続けていくのですか？「アナログ6チャンネル」と記載されていますが。
広報室長	2015年まで、経過措置ということで継続していきます。
鈴木委員	ちなみに、携帯でのワンセグは計画ございませんか？
広報室長	行政情報をですか？
鈴木委員	もっと広まるのかなと思いましたが。 今の若い人たちは携帯でテレビを観ることが多いのかなと思ひまして。
広報室長	今のところ計画はございませんが、少し勉強させていただきます。 基本的に行政情報ですので、エリアを限定するために有線で放送するというの

	<p>が大原則です。ですので、例えば三重テレビさんなどで、番組を配信するという こともあることはあるのですが、基本的には、行政放送はケーブルテレビを使っ て有線でエリアを限定して、津市内に向けて配信するということです。</p>
鈴木委員	<p>もう一つ、デジタル放送ですので、データ放送という計画はありませんか？ 例えば、ケーブルテレビのプラザ津を放送していたら、文字放送など我々知り たい行政の内容が、プラザ津が放送しているとわからない。そういう時にデー タ放送を観れば、すぐにその情報がわかりやすくなると思うのですが、できな いのですか？せっかくデジタルなのでできないのかと思ひまして。</p>
広報室長	<p>株式会社ZTVでのチャンネルリースになりますので、ZTVとして、そのデー タ放送を行っているかどうかに関わる部分だと思います。現在、ZTVはお そらくしていないと思いますが確認をしてみます。</p>
鈴木委員	<p>ZTVはしていないですね。</p>
広報室長	<p>そのあたりの影響になると思います。</p>
岡委員	<p>改正後の4番になりますが、「無理のない番組制作」という言葉が入っていま す、「無理のない番組制作に努める」ということは、これは無理ですよというの があるのだと思うのですが、県との関係や人力的なことなど色々な条件があるの だろうと思うのですが、情報の発信元とかに問題があるのですか？</p>
広報室長	<p>意味合いとしましては、今、申し上げた事件性とか、おっしゃいました国等 などの関係とか、色々な諸事情が入ってくるかと思うのですが、言葉の使い方と しましては、「無理のない」というのは、もっと適切な言い方があるのかもわかり ません。意味合いとしては、調整が必要な場合、あるいは制約を受ける場合とい うことでございます。</p>
岡委員	<p>どうしても無理してでもしなくてはいけないということもあるのではないかと 思うのですが。</p>
井上委員	<p>この津市のケーブルテレビの基本計画に出ているのですが、いわゆる規則です ね。元の基本計画には、無理のない番組制作に努める。それから直さなければい けないですね。</p>
岡委員	<p>なるほどそうですか。ありがとうございます。</p>

中川会長	<p>他にございませんか。よろしいですか。それでは、議題の1については、採決でいきますので、お伺いいたします。</p> <p>「津市ケーブルテレビ放送番組の編成に関する基本計画の変更について」、説明をいたしました。質疑もいただきましたがお伺いします。ご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>【全員挙手】</p>
中川会長	<p>全員挙手で、原案通り承認ということにいたします。</p> <p>それでは次に議題2番目ですが、「平成23年度 放送番組について」、これを議題といたしますので、事務局より説明をお願いします。</p>
広報室長	<p>それでは、事項書2番 平成23年度放送番組についてご説明させていただきます。お手元の冊子資料ですが、放送番組一覧を適宜ご覧いただきながらお願いしたいと思います。</p> <p>津市におきましては、「放送番組一覧」のとおり、行政情報番組の制作と放送を行っております。</p> <p>それぞれの番組につきましては、毎月、1日から7日まで、8日から15日まで、16日から22日まで、23日から月末までの月4回の番組更新を行っておりまして、市政情報、地域の話題を中心に番組を制作しております。</p> <p>コーナーごとの詳しい内容等については、後ほど、実際の番組をご覧いただきながらご説明いたしますが、最近では、庁内各課から行政情報の告知についての要望も多くございますことから、定期的な番組のほかに1、2分程度のスポット的なお知らせ番組も制作・放送しております。</p> <p>こちらにつきましても、後ほどご覧いただきたいと思っております。</p> <p>このほか、食中毒や新型インフルエンザなど、季節ごとに注意喚起が必要な番組につきましても制作・放送してまいりました。テレビというメディアを利用して繰り返し働きかけることで、市民のみなさんへの周知・啓発が効果的に行えるものと考えております。</p> <p>また、先ほどもご説明いたしましたが、昨年7月と9月の災害対策本部が設置された際に、放送中の通常番組を一時中断して、避難所開設情報や避難勧告が行われた地域の情報等を、文字放送で24時間お知らせいたしました。</p> <p>災害対策本部の一員、今申し上げました広報班ということで、各種メディアを通じた防災関連情報を迅速にお伝えすることは重要な使命であり、今年度、新たに取り組んだものでございますが、先ほど基本計画の変更につきましてもご承認いただきましたので、今後も取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>それでは、今年度の実際の放送番組を、コーナーごとにまとめた映像がござい</p>

<p>樋口担当副主幹</p>	<p>ますので、ご覧いただきながら担当からご説明申し上げたいと思います。</p> <p>それでは、番組について、制作上の留意事項などを含めて進行に沿って各コーナーの紹介などをさせていただきたいと思います。なお、時間の関係上映像は冒頭部分のみとさせていただきますのでご了承ください。それでは、スクリーンをご覧ください。</p> <p>【「オープニング」を上映】</p> <p>番組のオープニングでは、アナウンサーの季節的な風景やできごとなどに関するあいさつのあと、今回放送する番組内容について紹介します。</p> <p>平成23年の5月から、キャスターが、こちらにおります辻村から杉山にかわりまして、放送をさせていただいています。</p>
<p>木下委員</p>	<p>いつから替わられたのですか？</p>
<p>樋口担当副主幹</p>	<p>平成23年の5月からです。</p> <p>【「まちのできごと」を上映】</p> <p>はじめのコーナーは「まちのできごと」です。</p> <p>市内の話題をニュースとして取り上げ制作しています。1回目の1日から7日までの放送の回と、3回目の16日から22日までの放送の回については3本、2回目の8日から15日までの放送と、4回目の23日から月末までの放送の回には2本、合計で月10本制作しています。また、音のない状態でもある程度ご理解いただけるようにと画面下に文字での表示を行っています。</p> <p>市政に関する情報、地域の特色ある行事の紹介などを行うことで、広い市域を持つ津市の一体感がさらに増せばと努力しています。</p> <p>【「市政ガイド」を上映】</p> <p>1日から7日までの回で放送を行い、主に市役所からのお知らせや、制度の紹介などを行う「市政ガイド」のコーナーです。こちらは、平成18年から放送を続けているものです。</p> <p>内容的には、業務を担当する職員が出演し、プロのレポーターから質問に回答していくというインタビュー形式で制作を行い、わかりやすく印象的に伝えられるよう、楽しく明るいコーナーづくりに努めています。</p>

制作は、(株)ZTVへの委託を行っております。

【「保健センターたいむ」を上映】

続いては、健康情報などをシリーズでお伝えする「保健センターたいむ」です。このコーナーは、保健センターの担当者が、毎月出演して健康に関する話題を伝えています。

指人形や津市のキャラクターのシロモチくんを登場させたりと楽しい番組作りに心がけてもらっています。

【「市長定例記者会見」を上映】

2回目、8日から15日までの放送の回と、4回目、23日から月末までの放送の回の2回、「市長定例記者会見」を放送しています。市の重要な施策や緊急事項など、市長が定例に行う記者会見の様態を放送することで、最新の市の情報の発信を行うことを目的としています。

【「消費生活ミニガイド」を上映】

続いては、消費生活情報をお届けする「消費生活ミニガイド」です。津市消費生活センターに寄せられる、悪質商法や製品事故など身近に起こる消費者からの相談について、その対処方法や制度の紹介などを伝えるコーナーで、美杉の森の妖精「みすぎん」が質問し、市民交流課の職員が回答しながら説明していきます。

【「ぼくの！わたしの！園じまん!!」を上映】

3回目、16日から22日までの放送の回には、市内の幼稚園を紹介する「ぼくの！わたしの！園じまん!!」を放送しています。小学校の学校紹介、中学校のクラブ活動の紹介に続き、今年度から幼稚園を紹介しています。園児たちが毎日、楽しく過ごしている様子や、各幼稚園の取り組みなどを伝えています。こちらも制作は(株)ZTVへの委託です。

【「歴史散歩」を上映】

続いては、市内の名所・旧跡などを紹介するコーナー「歴史散歩」です。このコーナーは以前に広報津の最終ページで紹介されていた「歴史散歩」から、季節にあった素材をピックアップし、映像に合わせて名所や史跡の紹介を、職員が朗

読し、効果音や演出音楽なども入れながら制作を行っています。

【「元気のツボ！」を上映】

4回目、23日から月末までの放送の回には、三重大学大学院医学系研究科家庭医学・医学部付属病院総合診療科にご協力いただき、心と体の健康について考えるコーナー「元気のツボ！」を放送しています。

このコーナーは、医師としての立場から、時節に合った健康に関する情報、医療情報などを直接話してもらうコーナーです。

今年度は毎回出演していただく先生が変わり、医師の立場からの現場の情報や、病気の予防や治療について専門的なお話も聞ける有意義な機会であると思っています。

【「きらめき津」を上映】

続いて、奇数月には「きらめき津」を放送しています。こちらは個人に焦点を当てるコーナーで、市内の『きらめき人』の紹介をテーマに、伝統芸能の伝承や芸術活動にひたむきに取り組む人など、様々な方面から輝きを放つ人にスポットを当てて紹介しています。制作は三重テレビに委託しています。

【「のばせ！子どもの力～輝きプロジェクト～」を上映】

続いて、こちらは偶数月の放送になります。「のばせ！子どもの力～輝きプロジェクト～」です。今年度新しく始めたコーナーで、教育委員会が平成23年度より始めた「輝きプロジェクト事業」について紹介しています。市内の各小中学校・幼稚園が取り組んでいる輝く学校づくり・特色ある学校づくりについて、プロのレポーターが、先生や地域の方などに質問しながら紹介していくコーナーです。制作は㈱ZTVに委託しています。

【「エンディング」を上映】

本編終了後のエンディングでは、まず簡単に次回の放送の内容予告を行っています。

続いてミニ情報のコーナーとして、1回目にはその月の納税の情報を、2回目には前々月に起こった火災や救急出動、交通事故の発生状況を、3回目には、その月初めの市の人口と世帯数を、4回目には来月のボートレース津開催日程を紹介しています。

	<p>また、最後のアナウンサーのコメントでは、いろいろなイベントなどの告知や、お便りをいただいた内容を紹介し、エンディングテーマソングとして、市民歌「このまちがすきさ」を流しています。</p> <p>【「CM・文字」を上映】</p> <p>本編終了後は、市役所からのお知らせとして、業務担当課の職員が出演しお知らせする1分程度のコマーシャルや、文字と朗読する音声でお知らせする文字放送を放送しています。</p> <p>また、毎時45分からは、無料リース番組サイエンスチャンネル及び三重テレビで放送されている津市情報発信番組「元気発信！津」を放送しています。</p> <p>【「プラザ津」を上映】</p> <p>まるっと津ガイドとは別に、午前8時、午後2時、午後8時からの2時間は、プラザ津を放送しています。この番組は、色々なイベント、講演会、講座などの内容を2時間枠の中で制作し放送しています。</p> <p>このように行政チャンネルでは、広い市内で行われている市民のみなさんの活動、市のまちづくりなどの取り組みをわかりやすく紹介し、活動や取り組みへの参加、参画をしてもらうきっかけにしていきたいと考えています。</p> <p>今後も創意工夫を行いながら楽しくわかりやすい番組作りに努めていきたいと思えます。現在の放送内容について委員の皆さまのご審議をよろしく願います。</p> <p>簡単にご説明させていただきましたが、詳細については、お手元の資料「平成23年度 津市ケーブルテレビ放送番組一覧」の通りです。以上でございます。</p> <p>中川会長 はい。ありがとうございました。説明していただきましたが、ご質問・ご意見などありましたらお伺いします。</p> <p>中田委員 私、美杉村の時からケーブルテレビに関わらせてもらっているのですが、すごく進歩してきたという映像もきれいになってきたし、すごいなあと観せてもらっています。美杉の時と全然質が違うプロ級という感じがしています。</p> <p>広報室長 身に余るお言葉をいただきましてありがとうございます。</p> <p>木下委員 ケーブルテレビの加入数というのは、アナログからかわった時から落ちたのか</p>
--	---

	<p>増えたのか、いかがですか？</p>
広報室長	<p>これはケーブルテレビZTVの運営ですので、なかなか的確な情報が得られないのですが、私どもが問い合わせをさせていただいた中では、7月24日のデジタル化の前が約66.3%程度、その後、11月の時点で63.3%ということで、加入率上では、3%程度落ち込んでいるということでございます。</p>
木下委員	<p>どこのテレビもそうなのか、私のところは津市の番組が観れないですね。普通のチャンネルに合っているとみつきりません。リモコンで押して行って123というところをみると観れるのですが、そして結構、観るのを忘れていたのか、チャンネルで探している時に見当たらないとそのままになってしまうということがあって、最近自分がケーブルテレビに関わっているにもかかわらず、観ないことが多々あるようになってしまったような気がします。</p>
中田委員	<p>空きのチャンネルに入れて観てもらおうと観れますので、そのように設定してもらおうといいですね。メニュー番号で選べばすぐできます。</p>
木下委員	<p>それから、平成18年から、審議委員をさせていただいていますが、この若い方たちが意見を言っていただくと、我々にはわかりにくい新しい言葉が入ってきますよね。やはり、18年間同じ者ばかりがウロウロしていても、あまり効果がないのではないかと、ふと思いました。データ放送のことを言われたり、ワンセグのことを言われたり、若い方の意見を聞いて、今日はこの流れがすごく恥ずかしい思いをしております。</p> <p>中田さんは、電機のことをしてみえるので詳しいですけどね。</p>
中田委員	<p>そうですね。美杉の方は高齢者の方が多いので、そのようなことは伝えなければなりませんので。</p> <p>123チャンネルを入れておかないと、観る機会を失ってしまいますからね。</p>
鈴木委員	<p>美杉地域さんみたいな形で、123を登録してくださいと電機屋さんに言うことはできないですかね。</p>
中田委員	<p>できますよ。</p>
鈴木委員	<p>いえ、津市から。業者はわからなければ、民放だけ入れてしまいますよね。123チャンネルが最初から入っていれば勝手に映りますからね。123チャンネルという番号がわかっているならば123チャンネルを探しますが、わからなければ</p>

	<p>ばボタンを押していくと映っていないから、やはり最初から映るように設定していただくことができればいいと思うのですが。</p>
中田委員	<p>美杉は全戸ZTVに入っていますけど、市内になるとZTVと契約をしていないと映らないですね。</p>
鈴木委員	<p>そうですね。 契約されたご家庭の方には自動的に電気屋さんが123チャンネルを入れるということですかね。</p>
中田委員	<p>自動的には入りませんね。自分で入れないといけません。特に量販店などは置いていかれるだけですから。</p>
鈴木委員	<p>逆にそれを行政からできるだけ入れてくださいとお願いができないかどうかですね。</p>
広報室長	<p>今現在、行政側からは、そういったお知らせはまだしていませんが、大事なお話だと思います。</p>
木下委員	<p>市制日よりなどに、「※」印か何かで「ケーブルテレビを引いているお宅は、123チャンネルで映ります」など、ちらっと書いてはいかがですか。</p>
鈴木委員	<p>それはもちろん必要ですし、逆に、勝手にテレビチャンネルに登録してしまえば映りますので、電気屋さんとかメーカーに入れてくださいとお願いすることができれば自動的にできますね。</p>
吉田委員	<p>私も実際、委員をしているので入れてくださいと言いました。</p>
木下委員	<p>そのように123チャンネルの存在をわかっていればいいですけど、わかっていない人は、63%の中の人にはいると思うのです。</p>
鈴木委員	<p>63%から80%まで上がると思うのですがね。</p>
広報室長	<p>行政として、あくまでチャンネルリースですので、ZTVさんのチャンネルに対して、行政がそのような投げかけができるのかというところは少しあるのですが、ZTVさんに津市から働きかけるといいますか、ZTVさんのチャンネルをセットしてもらおうようにもっと宣伝してほしいというようなことは可能かと思ひ</p>

	ますので、考えさせていただきたいと思います。
木下委員	今、ZTVが新規の加入の募集をしていますが、そのときに少し話していただくように働きかけていただくといいですね。
中田委員	光ケーブルでは、津市行政情報番組は入らないのですから、ZTVさんにそのような呼びかけで働きかけをしてもらったら、視聴率も増えるかもわかりませんね。
広報室長	おっしゃるとおりだと思います。ありがとうございます。
中川会長	ご意見たくさんいただきましたので、役所の方でできることは努力していただいております。
広報室長	はい。頑張らせていただきます。
岡委員	この歴史散歩など、番組はいつごろ放送しているということがわかるのですか？たとえば、このように一覧表を見てこれ観たかったなというのがありません。何が放送されるかという情報は、どのようにしたらわかるのですか？123チャンネルを観ないとわからないですね。
樋口担当副主幹	今現在、番組案内というものを、各総合支所や本庁の広報室のカウンターにも置かせていただいているのですが、1日と16日に更新させていただいて、上半期と下半期ということで番組案内を置かせていただいているのと、合わせまして、インターネットになります。津市のホームページからもご覧いただけるようにさせていただいております。今のところそれぐらいのご周知しかさせていただいていないのですが。
岡委員	それは、市政だよりか何かに入ってくると残しておけるのですが、入っているのですか？
樋口担当副主幹	広報紙に織り込むのと番組を制作するのでは、タイムラグがありますので入れることが難しいです。
中田委員	テレビの番組放送には載っていないのですか？
樋口担当副	テレビの中の番組表ですか？こちらの方は、プラザ津につきましては、一週間

主幹	<p>前ぐらいから入れられるように最近させていただいたのですが、まるっと津ガイドの中の番組につきましては、先程も説明させていただきましたように、ニュースから他にも様々な番組が1時間の枠の中で放送されておりますので、なかなかこちらを直近で一週間前に把握して出すことが難しい状態です。こちらの方の番組表につきましては、津市の方ではなく、ZTVの方で番組入力をしていただく関係もありまして、なかなか現状では「プラザ津」の一週間前のご周知ということが精一杯というところです。</p>
岡委員	<p>それが一つと、もう一つは、「平家物語に触れる」というのは観たのですが、ビワで語っているところは音声が入っていますが、立ってお話されるところは、響いてすごく聞きにくく、何をしゃべってみえるかということが分かりにくいです。講演などの放映は、聞いているのが辛いですね。</p> <p>マイクが悪いのか、会場がよくないのか、せっかく講師さんが話していただいていることがどうしても聞き取れないですね。</p>
広報室長	<p>申し訳ございません。講演等につきましては、会場が、様々なところに変わりますので、会場によって音声の状況というのが刻々とかわってきますので、担当がそれぞれの会場を訪れましてセッティングする中で、録音しながら調整をさせていただいているのですが、結果としてなかなかうまくいかなかった部分がこれまでありましたことにつきましては、申し訳ございません。</p> <p>さらに工夫して、研究させていただきます。</p>
岡委員	<p>それから美杉の「君が野ダムの湖畔周遊コース」と書いてある「湖畔」が湖の半分「湖半」と書いてあって、湖の半コースを廻るのかなと思いましたが、君が野ダムをぐるっと一周廻るのではなく半分廻るのかなと思いましたが、文字が間違っていたわけですが、このようなチェックはどのようにしているのですか？</p>
広報室長	<p>内部でさせていただいているのですが、申し訳ございません。これから気を付けます。今映像にありましたように、できるだけわかりやすいようにテロップなどを多く入れさせていただくように努力をしております関係もありまして、間違いないよう気を付けているのですがすみません。</p>
岡委員	<p>一般のテレビだといっぱい抗議がきてすぐに訂正されますが、この番組は何度も繰り返し放送されているのに直らないなと思っていました。どこに言えばいいのかなと思いましたが。</p>
樋口担当副	<p>もしそういったことがありましたら、一志のセンターにお電話いただきました</p>

主幹	ら、すぐに修正させていただきますので、ご一報いただきたいと思います。
岡委員	このような苦情が入らないというのは、あまり観ていないということになるかもしれませんね。
中川会長	大変難しいことだとは思いますが、一番悪いのは、人の名前を間違えることが一番悪いので、絶対間違っはけません。それから、先ほど岡委員が言われたように、文字が出てきたとき、間違えだとわかるような間違いならまだいいですが、観ている人に混乱をきたすような間違いはあってはいけないことですから、十分に気を付けていただきたいと思います。少々はいいのではというのではいけません。観ている人がどこでどう勘違いをしているかわかりません。その後の行動が変わるかもしれませんから十分気を付けていただきたいと思います。
広報室長	はい。その点につきましては、ケーブルテレビに限らず広報活動すべてに関わることでありますので、肝に命じて頑張らせていただきます。
中川会長	何も間違いなくって普通ですから気の毒だとは思いますが、事の重要性から考えたら細心の注意を払っていただきたいと思います。 他にご質問はありませんか？ それでは、事項書の3番に進めます。 「平成24年度 番組制作について」、事務局の方から説明をしてください。
広報室長	はい。それでは、事項書3番でございます。平成24年度番組制作について、ご説明いたします。 津市では、ケーブルテレビを通じまして、行政情報を広く市民の皆さまに知っていただくことを目的として、日ごろより、わかりやすい、地域に密着した番組の制作を心がけております。 津市の行政情報番組は、1時間または2時間の番組を基本に、午前6時から午後12時までの間でリピート放送を行っておりまして、それを約1週間の周期で継続して放送しております。年度ごとに番組内容を更新するために、毎年5月に改編を行っておりまして、平成24年度の制作・放送する番組について、現在、編成作業中でございます。 1枚ものの資料でございますように、現行の番組のうちで、「消費生活ミニガイド」と「歴史散歩」、「きらめき津」の3番組については、担当部署の意向等もございまして、いったん終了させていただきたいと考えております。 それに替わります新たな番組として、名称は現時点ではすべて仮称でございますが、まず一つが広報津に掲載されます「市長コラム」の内容につきまして、市

長自らが市民の皆さまに語りかける、キャスターとの対談形式の連携番組「テレビ版市長コラム」、それから市内の9つの総合支所から、地域の情報を発信する番組として「ここの津の宝箱」、ボートレース津で行われるレース情報や、さまざまなイベント情報をお届けいたします「ボートレース場に行こう!」。この3つを新番組として考えております。

そのほかの既存の番組につきましては、今年度の内容を引き継ぐ形で、引き続き制作する方向で担当課、またはご協力いただく方々にもお願いしてまいりたいと考えております。

津市のケーブルテレビは、開局以来丸6年が経過いたしまして、これまで制作・放送した番組も相当数に上っておりまして、中には、施設の紹介など、あらためて放送すれば、市民生活に役立つものもございます。このような市民の利便性向上のための再放送についても、検討してまいりたいと考えております。

なお、それぞれの番組におけますオープニング、エンディングの構成やスタジオセット等につきましては、毎年1回、5月の番組改編の時期に併せまして更新いたしておりますので、今回もリフレッシュして装いも新たにしていきたいと考えております。

今後とも、さらに工夫を重ねまして、市民のみなさんの心を引き付ける魅力ある番組づくりに、鋭意、取り組んでまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

平成24年度の番組制作につきましては、以上でございます。

中川会長

ありがとうございます。お聞きいただいてお気づきの点等ありましたらどうぞ。

井上委員

番組基準に、的確且つ正確で迅速な情報に提供とか、あるいは安全安心の市民生活、青少年の健全育成、健康づくりなど、いろんな番組の基準がうたわれているのですが、今、ケーブルテレビの視聴者で一番多いのは高齢者だと思います。少子高齢化で高齢者が増えまして、また、一番ケーブルテレビの視聴者で一番観る人が多いのも高齢者で、また、一番楽しみにしているのも高齢者だと思います。一日中家にいらっしゃいますからね。ですから、ここにもうたわれている生涯学習の推進という、生涯学習も取り上げていただきたいと思ひます。アクティブシニアといいまして、高齢者の方が活躍している場面もたくさんあります。各53の公民館がありますので、公民館の生涯学習の高齢者の活躍を取り上げていただければと思ひます。

それとあと一つ、これからの番組として、私は津市の防災リーダーも務めていまして、東北の震災以降、いつ来てもおかしくない状態ですが、三重県が一番震災に対する準備が遅れているわけです。震災に対して一般家庭、あるいは市民としてどのような準備をすればいいのか、色々なことがありますが、市では、防災

<p>中川会長</p>	<p>危機管理部がされていますが、防災リーダーとして、地域の自治会や老人クラブなどでも説明するのですが一部分だけです、それをケーブルテレビで流していただければと思います。</p> <p>高齢者の番組、防災の番組を考えていただければと思います。</p> <p>わかっていただきましたか？</p> <p>特に後半におっしゃった防災については、本当に津市の中でかなりバラつきがあります。やっているところとやっていないところのバラつきがあります。ですが、地震や津波などはバラつきによって来ませんからね。私がやっていて一番困るのは、訓練しても参加していただけないことです。</p>
<p>井上委員</p>	<p>そうです。意識がないのですね。</p>
<p>中川会長</p>	<p>時間とって申し訳ないですが、私のところは敬和公民館です。去年の11月の会議に、とにかく一度も参加していただけない方、3人でも5人でもいいので参加してもらえるようにしようという話をして、そしてその日（訓練）になって公民館の入り口で見ていたのですが、この人も初めて、あの人も初めてだということがわかります。なぜわかるかということ、まずサンダルです。避難するのにサンダルです。頭には何もかぶっていないし手ぶらで半ズボンです。参加してもらいように頼んだからある程度参加してもらいましたが、それを見て本当はすぐ注意したいのですが、言うてはおしまいだと思ひまして言いませんでした。ですから防災の指導はとても難しいです。ですから放送でうまく流せばPRにもなると思ひます。</p> <p>2月に敬和公民館の避難所運営委員会が知事から表彰されまして、奨励賞をいただきましたが、三重県中そのような動きをしているところがありますので、映像にして出していただくと刺激になるし、PRにもなろうかと思ひます。</p>
<p>井上委員</p>	<p>補足をさせてもらいますと、防災意識が一番高いのが静岡県で、防災意識が一番低いのが三重県ですが、危機管理部も色々話をさせていただきますが、大事なことは、会長さんが言われたように地震に対して準備すること、飲料水や食料を用意するとか、訓練するとか備えることも大事ですが、一番大事なことは、人と人をつなぐ、地域と地域をつなぐという人のつながりを助勢していくということが、地震が発生してから一番大事なことになると思います。地震が発生したら公助の力というのは全然ダメです。自衛隊、消防団、行政から助けてもらおうというのは、全然充てのできないことです。共助が90%です。地域同士で助け合わないといけないのです。団地というのは、全然つながりがありません。仲間意識というのはゼロです。ですから、巨大地震に対して放送してほしいのは、備えるこ</p>

<p>中川会長</p>	<p>とも大切ですが、人とのつながりを深めていくというような趣旨のことも、危機管理部も色々資料を持っていますので、放送していただければと思います。</p> <p>自衛隊の方の講演会で聞いたのですが、世界中で日本人は共助が低いそうです。ヨーロッパの方は共助が高いそうです。</p> <p>それから、先程の話で、奨励賞をもらい県で発表会があったのですが、質問があり、「公助に何を期待しますか。」とあったのですが、私は、「今のところ何も期待していません。」と言いました。</p>
<p>井上委員</p>	<p>3日間はできないそうですね。現状把握しないといけないので、3日間は動けないということです。だから、住民の方は、3日分だけは飲料水や食料は自分たちで蓄えてほしい。なぜ3日間かというと、現状把握したり、被災者に配給するものを準備したりするのに行政は3日間は動けませんから、自分たちで確保してくださいと言われました。</p>
<p>中川会長</p>	<p>だいたい色々な物を入れて、他に日常生活に必要なものを入れますと、男で15キロ、女で10キロということですが、かついでみたら歩けるものではないですね。そのあたりをどう克服するかということもありますね。</p> <p>それから参考までに、これは岐阜で聞いたのですが、カロリーメイトがいいそうですね。避難所には乾パンが置いてありますが、カロリーメイトがいいそうですね。栄養がいいそうですね。</p>
<p>木下委員</p>	<p>ZTVでこれを言ってしまったら、全部のお店のカロリーメイトが無くなってしまいそうですね。</p>
<p>中川会長</p>	<p>それと参考までに、敬和公民館は津市の真ん中なので、商店街の理事長に運営委員に入っています。食料でも衣料でもいざとなったら回していただけますからね。地域の特性を生かして備えていかないといけないですね。だから、そのような情報も放送していただけるといいですね。私のところだけではなく、色々な地域でされている情報を放送していかないと広がらないと思います。</p> <p>他にはよろしいですか？</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>新番組での質問なのですが、「ボートレース場に行こう」という新番組が構成されていますが、私は、津市のPTA連合会からの立場、保護者からの立場からみて、この放送目的の、「児童及び青少年の健全育成」という面から考えて、この「ボートレース場に行こう」という名目もそうですが、賭博、お金の賭け事に対して、青少年の健全育成について問題があるのではないかと、または、放送番組基準の(5)</p>

<p>広報室長</p>	<p>番、家庭と社会、その（ア）の方ですが、賭博にはまってしまったら、家庭を破壊するのではないかということ。趣旨からして問題があるのではないか、行こうと進める名目が問題なのではないかと思います。その前に、「ボートレース場に行こう」という新番組を構成した目的をお聞きしたいと思います。</p> <p>今回、競艇場の設備等のリニューアルをさせていただきまして、ツインクルもオープンしたということで、ボートレース場をとりあげさせていただいたということでございます。</p>
<p>樋口担当副主幹</p>	<p>補足としまして、もちろんボートレース場の番組になりますので、レースの開催ということも入ってくると思いますが、レースをしていない時に、ボートレース場で、女性の方に向けてのネイルアートでしたり、子ども向けの催し、食彩フェスタなど色々な催しをたくさんしています。ただ、場所がおっしゃったように賭博場ということもありまして、イベントをたくさん行っているのに、来ていただくことが少ないということで、そういった面を中心に上げて番組を構成していきたいと考えています。それに合わせて、室長からもご説明しましたように、後半の方でツインクルの情報も入れさせていただきたいと思いますが、メインはイベント情報ということを中心に放送をしていきたいと考えています。</p>
<p>木下委員</p>	<p>タイトルを変えたらどうですか？</p> <p>券を買いに行かないといけないみたいにみえますからね。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>今言われたように、イベントの開催についてはいいですが、レースの模様とかは避けてほしいですね。開催日はいいですが、結果とかレース内容などは、放送目的からすると避けた方がいいのではないかと思います。</p> <p>イベントの開催については問題はないと思うのですが、レースについては避けてほしいと思います。</p>
<p>広報室長</p>	<p>タイトルを改めて考えさせていただきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。</p>
<p>中川会長</p>	<p>他によろしいですか？</p> <p>ないようですので、その他の項に移ります。</p> <p>「その他事項について」、事務局よりお願いします。</p>
<p>広報室長</p>	<p>それでは、事項4 その他事項についてご説明いたします。</p> <p>お手元の、「津市ケーブルテレビ放送番組基準新旧対照表」をご覧ください</p>

	<p>と思います。</p> <p>まず、1点目、改正前の基準の大きな2番に、カッコ書きの項目のタイトルがございませんでしたので、新たに、「(放送目的)」とタイトルを付けさせていただきます。</p> <p>2点目といたしまして、冒頭、政策財務部長の挨拶でもございましたが、60年ぶりの放送関連4法の統合により、当審議会の根拠法令であります有線テレビジョン放送法が廃止され、放送法の中に統合されましたことから、「津市ケーブルテレビ放送番組基準」3の(6)その他、公共放送として、有線テレビジョン放送法を遵守する。との規定中、「有線テレビジョン放送法」という名称を「放送法」に改めたいと思います。その他事項については以上でございます。</p>
中川室長	<p>ご質問などはございませんか？</p> <p>なければ、みなさんから何かありませんか？</p>
中山委員	<p>放送番組ですが、「ぼくの！わたしの！園じまん！！」に替わったみたいですが、中学校のクラブ紹介はもう無くなったのですか？</p>
樋口担当副主幹	<p>はい。すべての中学校の放送が終了しましたので、その後、幼稚園の紹介に移らせていただきました。</p>
中山委員	<p>幼稚園や、小学校、中学校の紹介の番組はよくありますが、津市内の高校の紹介はできないのですか？</p> <p>高校も私たちの時代と違って、科目も増えてたりして色々変わってきましたので、子どもは分かるかもしれませんが、親はどのような科目があつて、どんなことをしているということがわからない部分があります。普通科はだいたいわかりますが、商業科関係になると内容的に知らない科目があるので、高校の学校の紹介などもしていただけたらと思います。</p>
広報室長	<p>市の番組としましては、県立高校の紹介が可能なかどうか一度研究させていただきたいと思います。確かに、川崎投手の紹介の番組では、津東高校さんにご協力をいただいておりますので、ご意見として頂戴して研究させていただきたいと思います。</p>
中川会長	<p>では一度検討してください。</p>
中田委員	<p>よろしいですか。先ほど映像を観せていただいていたいましたら、「きらめき津」で、名松線の紹介をしていただいていたいました。</p>

	<p>名松線復旧の声が出ましたが、最近は地元の活動も低迷になっています。私たちもがんばって活動しますので、名松線のことをチラチラと宣伝していただけたらと思います。</p> <p>美杉の活動の紹介はたくさんしていただき、森林セラピーのイベントのテロップを流していただいたらすぐに申し込みがいっぱいになったようで、たくさんの方に来ていただいてすごく助かっているのですが、一番地元が願っている名松線の話が途切れてしまっているような状態です。市の方もお金を出して直していただけるということですので、森林セラピーの宣伝の中にも少し名松線の話を入れていただくなど、勝手な話ですが名松線の宣伝を忘れずに入れていただけたらと思います。</p>
<p>広報室長</p>	<p>市長の4大プロジェクトの中にもあがっていますので、紹介していきたいと思っております。</p> <p>また、今回地域からの情報ということで、ここの津の宝箱という新番組もございますので、そちらでも取り上げていけるようにさせていただきたいと思います。</p>
<p>中川会長</p>	<p>他に、ご質問などはございませんか。</p> <p>なければ終わりたいと思いますが、事務局から何かございましたらお願いします。</p>
<p>広報室長</p>	<p>本日は、長時間にわたりましてご審議いただきまして、誠にありがとうございます。いただきましたご意見につきまして、心してさらに精進しよりよい番組づくりに努めてまいりたいと思いますのでよろしく願いいたします。</p> <p>今後の当審議会の開催につきましては、今年度、今のところ予定はございませんが、放送番組基準の制定、または変更、基本計画の制定・変更等により必要となりました場合は、適宜、ご審議いただきたいと思いますと考えておりますので、よろしく願いしたいと思います。</p> <p>そのほか、番組についてお気付きの点等がございましたら、その都度で結構ですので広報室の方へご一報いただければ臨機に対応できる部分はさせていただきますので、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、担当の方から、事務連絡をさせていただきます。</p>
<p>樋口担当副主幹</p>	<p>本日は、お疲れさまでした。ご来庁の際の駐車券お持ちの方はゴム印をご用意させていただきましたので、ご利用の方は事務局までお申し付けください。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>中川会長</p>	<p>それでは、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。</p>

	<p>以上で、津市ケーブルテレビ放送番組審議会を終了いたします。お疲れさまでした。</p>
--	---